

社会科(歴史的分野)学習構想案

期 日 令和5年11月1日(水) 第5校時

場 所 荒尾市立荒尾海陽中学校体育館

学 級 2年4組 35人

指導者 荒尾市立荒尾海陽中学校 教諭 荒木賢一

1 単元構想

単元名	第4章 3節「明治政府による「近代化」の始まり」(帝国書院『社会科 中学生の歴史』p168～)		
単元の目標	①富国強兵・殖産興業政策の下に新政府が行った、廃藩置県、学制・兵制・税制の改革、身分制度の廃止、領土の画定を取り上げ、学制など今日につながる諸制度が作られたことや、身分制度の廃止にもかかわらず現実には差別が残ったことを理解することができる。 ②明治維新について、複雑な国際情勢の中で独立を保ち、近代国家を形成していった政府や人々の努力を考察し、表現することができる。 ③欧米諸国から取り入れた制度や文化の影響で、社会の様子や人々の生活が大きく変化したことに気づき、主体的に追究している。		
単元終了時に期待する生徒の姿			
日本が複雑な国際情勢の中で独立を保ち、近代国家を形成していった政府や人々の時代を生き抜く努力に気付くことができ、現代の社会情勢や諸課題に関心を持ち、自ら考え行動しようとする生徒。			
指導計画と評価計画(6時間取扱い 本時4/6)			
過程	時間	主発問及び主に働かせたい見方・考え方	身につけさせたい力(知・技 / 思・判・表 / 態)
課題把握	1	【推移】 ○明治維新によって、社会のしくみはどのように変わったのだろうか。	・廃藩置県や身分制廃止を通じて、新政府の改革が何を狙っているのか理解することができる。(知・技)
単元を貫く課題：なぜ明治政府は、最優先で三大改革を推し進めたのだろうか。			
課題追究	2	【推移・比較】 ○明治政府が行った三大改革は、どのような内容だったのだろうか。 【相互の関連】 ○三大改革は、当時の人々の暮らしにどのような影響を与えたのだろうか。	・明治政府が行った三大改革について、その目的と内容を理解することができる。(知・技) ・三大改革に対して、各地で反対運動が起こったことを理解することができる。(知・技) ・これまでの資料を比較して、立場を踏まえて三大改革の必要性や人々の不満など表現することができる。(思・判・表)
	1	【推移・比較・因果関係】 ○明治政府の政策について、議論を踏まえて考えをまとめ、評価しよう。(本時)	・明治政府の三大改革について、本時の議論や対話と、複数の根拠となる資料に基づいて、自分の考えをまとめ、評価することができる。(思・判・表)
	1	【比較・相互の関連】 ○明治政府の政策から、社会の様子や当時の人々の暮らしはどのように変わったのだろうか。	・明治政府の政策を振り返り、人々の暮らしがどのように変わったのかを読み取り、主体的に追究しようとしている。(態)
課題解決	1	【推移・比較・因果関係】 ○なぜ明治政府は、最優先で三大改革を推し進めたのだろうか。 【現在とのつながり】 ○本単元で学んだことを振り返って、あなたはこれからの政治について、どのように関わろうと思うか。	・さまざまな立場や当時の国際情勢を踏まえて、明治政府が最優先で三大改革を推し進めた理由を表現することができる。(思・判・表) ・事後アンケートを通して、本単元での学びと自分の考えを振り返ることで、歴史学習と政治との関連について主体的に考えようとしている。(態)

2 本実践のねらいと生徒の実態

本実践（単元）のねらい																								
<p>本単元は、中学校学習指導要領〔歴史的分野〕の内容「C 近現代の日本と世界」の「(1)近代の日本と世界」を受けて設定されており、明治維新によって近代国家の基礎が整えられて、人々の生活が大きく変化したこと理解させることをねらいとしている。</p> <p>本単元を取り上げた理由は、明治初期に政府が何をねらいとして三大改革を推し進めたのか、その必要性に迫らせたいからである。また、ねらいに迫らせるために、単元のまとまりを明治維新から文明開化までとした。そして、欧米諸国の近代化の政策と比較することで、日本があえて三大改革を最優先した事実気付かせたい。さらに、当時の人々の思いに迫ることで、明治政府のねらいが多面的・多角的な視点にあったことが理解できると考える。</p> <p>本単元の学習を通して、明治維新によって社会と人々の生活が大きく変化したことを理解するとともに、生徒一人一人が歴史に対する関心を高め、現代の社会情勢や諸課題に関心を持ち、自ら考えようとするのが期待できる単元である。</p>																								
本単元における系統																								
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">小6「明治の新しい国づくり」 外国船の来航から幕末の流れ、明治維新以降の日本の仕組みを理解する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">中2「明治政府による『近代化』の始まり」 明治維新によって近代国家の基礎が整えられ、人々の生活が大きく変化したことを理解する。</p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="text-align: center;">中2「近代国家への歩み」 新政府が新たな外交を進め、やがて自由民権運動の広がりを背景に大日本帝国憲法が制定されたことを理解する。</p> </div> </div>																								
生徒の実態（単元の目標につながる学びの実態）																								
<p>■本単元を学習する以前の内容理解 （単位：人）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">調査内容</th> <th style="width: 10%;">よく</th> <th style="width: 10%;">まあまあ</th> <th style="width: 10%;">あまり</th> <th style="width: 10%;">ない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>これまで（江戸時代まで）の学習を理解することができましたか。</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">20</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>なぜ、江戸幕府が倒れていったのか説明できますか。</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">13</td> <td style="text-align: center;">5</td> </tr> <tr> <td>小学校のときに学んだ、明治時代の学習内容を覚えていますか。</td> <td style="text-align: center;">4</td> <td style="text-align: center;">11</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> </tbody> </table>					調査内容	よく	まあまあ	あまり	ない	これまで（江戸時代まで）の学習を理解することができましたか。	4	20	5	4	なぜ、江戸幕府が倒れていったのか説明できますか。	3	12	13	5	小学校のときに学んだ、明治時代の学習内容を覚えていますか。	4	11	16	2
調査内容	よく	まあまあ	あまり	ない																				
これまで（江戸時代まで）の学習を理解することができましたか。	4	20	5	4																				
なぜ、江戸幕府が倒れていったのか説明できますか。	3	12	13	5																				
小学校のときに学んだ、明治時代の学習内容を覚えていますか。	4	11	16	2																				
<p>■本単元の学習に関する意識の状況 （単位：人）</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">調査内容</th> <th style="width: 10%;">よく</th> <th style="width: 10%;">まあまあ</th> <th style="width: 10%;">あまり</th> <th style="width: 10%;">ない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>歴史の学習に意欲的に取り組んでいますか。</td> <td style="text-align: center;">12</td> <td style="text-align: center;">14</td> <td style="text-align: center;">5</td> <td style="text-align: center;">2</td> </tr> <tr> <td>現代の日本の政治について、興味がありますか</td> <td style="text-align: center;">3</td> <td style="text-align: center;">16</td> <td style="text-align: center;">10</td> <td style="text-align: center;">4</td> </tr> <tr> <td>現代の日本の政治に対して、どのようなイメージがありますか。 （生徒の意見）</td> <td colspan="4"> <input type="checkbox"/>あまり詳しいことは分からないが、政治は難しそう。 <input type="checkbox"/>税金、処理水、働き方改革などの、さまざまなことを議論している。 </td> </tr> </tbody> </table>					調査内容	よく	まあまあ	あまり	ない	歴史の学習に意欲的に取り組んでいますか。	12	14	5	2	現代の日本の政治について、興味がありますか	3	16	10	4	現代の日本の政治に対して、どのようなイメージがありますか。 （生徒の意見）	<input type="checkbox"/> あまり詳しいことは分からないが、政治は難しそう。 <input type="checkbox"/> 税金、処理水、働き方改革などの、さまざまなことを議論している。			
調査内容	よく	まあまあ	あまり	ない																				
歴史の学習に意欲的に取り組んでいますか。	12	14	5	2																				
現代の日本の政治について、興味がありますか	3	16	10	4																				
現代の日本の政治に対して、どのようなイメージがありますか。 （生徒の意見）	<input type="checkbox"/> あまり詳しいことは分からないが、政治は難しそう。 <input type="checkbox"/> 税金、処理水、働き方改革などの、さまざまなことを議論している。																							
<p>■考察</p> <p>○本学級は、歴史の学習について意欲的な生徒が多い。また、これまでの学習内容の理解については、半数以上が概ね理解できている。江戸時代の歴史、特に、倒幕までの流れについて説明できると答えた生徒は、半数以下である。印象に残っている歴史的事象としては、「海外との貿易が増える」という回答が最も多かった。しかし、具体的な内容や日本に与えた影響まで理解している生徒は、ほとんどいない。また、現代の政治に対して、関心の低い生徒が多い。そのため、本単元の学習を通して、現代の政治に対して少しでも興味・関心を持つようになることを期待したい。本単元では、軍事や経済、教育などの視点から、歴史の流れや当時の人々の思いに迫ることができる学習にしていきたい。</p> <p>○グループ学習や話し合い活動で学習することについては、意欲的な生徒が多い。本単元を通して、自分と他者の考えを比較したり、関連付けたりすることで、現代の政治にも関心を抱く姿勢を育むことができるのではないかと考える。</p>																								

3 指導に当たっての留意点

- 本学習では、資料の読み取りから社会的事象の特色を読み取る視点を養うことを、目的の一つとしている。資料を活用しやすくするために、資料の提示や発問の仕方を工夫していきたい。
- 本校の共通実践事項に、「めあてとまとめの提示」がある。授業の中で、めあてとまとめを意識しながら記入できるようなワークシートの工夫をしていきたい。
- 電子黒板やタブレットなどの ICT 機器を効果的に活用し、教材や資料の提示を充実させるとともに、生徒一人一人の学習意欲を高めていきたい。

4 本時の学習

(1) 目標 明治政府と民衆の立場で議論する活動を通して、明治政府の三大改革について自分の考えをまとめ、評価することができる。

(2) 展開

過程	時間	学習活動 (◇予想される生徒の発言 ※生み出したい問い)	指導上の留意事項
導入	5分	1 前時の振り返り(明治政府の改革について)を行う。 ※前時まで学習した、明治政府の三大改革の目的・内容と、それに対して民衆たちによる反対運動があったことを示すことによって、問いを生み出す。	○前時に学習した政府の目的と民衆の不満や反対運動を簡単にまとめて提示することで、全員が前時の内容を振り返ることができるようにする。
	【学習課題】 明治政府の三大改革について、議論を踏まえて考えをまとめ、評価しよう。		
展開	10分	2 前時に調べたことをもとに、発表を行う。 〈政府の立場〉 ◇欧米に負けない強い国をつくるためには、それに対抗できる軍事力を整えることや軍需工場を造ることが必要であった。(徴兵令) ◇満6歳以上の男女に教育を受けさせるために、全国に学校を作らなければならなかった。(学制) ◇政府としては、早急に近代化に向けて政策を進める上で、お金を集める必要性があった。(地租改正) ○現代の中学生の立場から、政府の立場の発表に対する質問や意見を発表する。(政策ごとに)	○どのように進めるか、発表者がわかりやすいように司会が例示する ○意見を発表する際には、根拠となる資料を付け加えるよう、司会が指示する。 ○前時までにとまとめた資料を、タブレットを使って発表する。
	10分	〈民衆の立場〉 ◇徴兵令で20歳以上の男子が兵役の義務を負うため、農家の働き手が不足した。(徴兵令) ◇学制が始まるが、子どもの授業料が払えない家庭があった。不満を持つ一方で、学校建設費用を出すこともあった。特に女子は、家事の担い手だった。(学制) ◇地租(税金)の負担の割合は、江戸時代とほぼ変わらない。小作人の土地所有権が認められず、不満が高まった。全国各地や熊本で、地租改正への反対の動きが起こっていた。(地租改正) ○現代の中学生の立場から、民衆の立場の発表に対する質問や意見を発表する。(政策ごとに)	○司会が、民衆の立場の発表に移るよう指示を出す。 ○意見を発表する際には、根拠となる資料を付け加えるよう、司会が指示する。 ○前時までにとまとめた資料を、タブレットを使って発表する。
	15分	3 双方の意見を聞いたうえで、明治政府の三大改革に対する自分の考えをまとめる。 4 自分の考えを互いに伝え合い、周りの意見と交流する。 5 他者の意見を聞いて、再び自分の考えをまとめる。	○それぞれの立場の気持ちを考えさせることで、当時の人々の思いに気付かせる。 ○意見をより深く追究するために、資料に再び目を向けて考えるよう確認する。
終末	10分	6 学習を振り返り、自分の考えをまとめ、発表する。 7 本時のまとめをする。	○生徒の発表に対して、議論や資料、他者の意見などに基づいて発表している点をほめる。 ○本時の学習活動が、単元のまとめに深く関わることを確認する。

(3) 本時の評価

評価の観点	評価基準
思考・判断・表現	A：明治政府の三大改革について、本時の議論や対話と、複数の根拠となる資料に基づいて、自分の考えをまとめ、評価することができる。
	B：明治政府の三大改革について、自分の考えをまとめ、評価することができる。